

～大豆栽培情報 vol.2～

東近江農業農村振興事務所 農産普及課

【適期播種】

☆ポイント

- ☆過度な**早播き**は生育が旺盛になり**倒伏等につながります**
- ☆**遅播き**は生育量が不足することで**減収につながります**
- ☆播種が遅れた場合は、**播種量の調整や、密播への変更を**
検討しましょう！

○播種が遅れた際の播種量と 施肥量の目安

▷播種量は右表を参照

▷基肥：窒素成分で **2kg/10a**

▷追肥：窒素成分で **2～4kg/10a**

⇒中耕培土（1回目）の前

表1 各品種・栽培体系別播種適期

栽培体系	品種	播種適期
中耕培土	ことゆたかA1号	6月中旬～7月上旬
	フクユタカ	7月上旬～7月中旬
狭畦密播	ことゆたかA1号	6月下旬～7月中旬

表2 播種時期による播種量の目安

栽培体系	品種	播種時期	
		適期	遅め
中耕培土	ことゆたかA1	5kg	6kg
	フクユタカ	5kg	6kg
狭畦密播	ことゆたかA1	8kg	9kg

※注意【播種後の初期生育の確保】

- ・播種後の湿害回避には、播種時の土壌
条件が重要です！降雨等でほ場が過湿



湿害の発生した大豆

の時は播種を見送り、好条件での播種を行いましょう！

【初期雑草対策】

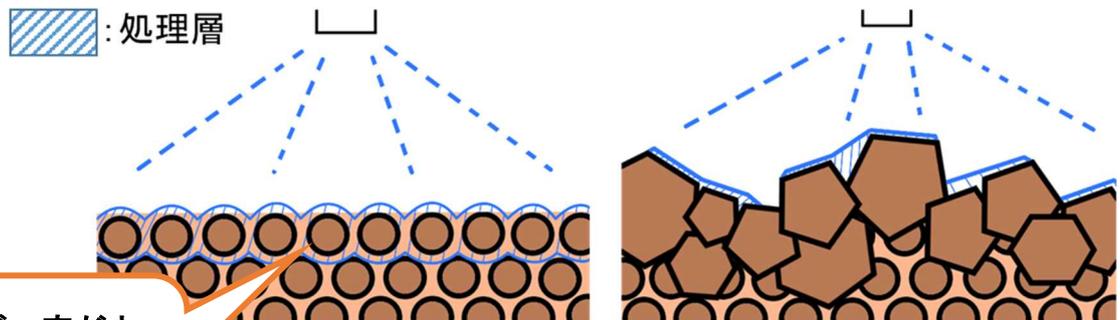
☆ポイント

☆適切な碎土率にすることで除草剤（土壌処理剤）の効果

も安定するため、耕起は丁寧に実施しましょう！

☆耕起前に雑草が多発していたり、大きく生育している場合は、**非選択制除草剤**を散布し、耕起前のほ場内の雑草量を減らしましょう！

☆除草剤の効果安定させるために、**土壌が過湿**または**過乾燥**な状態での使用は避けましょう！



碎土率が一定だと
除草剤の処理層が
均一に広がる！

図 異なる碎土率での除草剤（土壌処理剤）の散布イメージ

排水対策や適期の播種、除草剤散布で大豆の初期生育を確保し、雑草に負けない大豆栽培を心掛けましょう！

熱中症に注意！ 農作業中は、こまめな水分補給や休憩

を行い、健康管理に十分注意するよう心がけましょう